

第58回 光波センシング技術研究会講演会 論文募集案内

主催 協賛 応用物理学会・光波センシング技術研究会
電子情報通信学会 通信ソサイエティ／エレクトロニクスソサイエティ、電気学会、
情報処理学会、精密工学会、映像情報メディア学会、応用物理学会 フォトニクス分科会、
日本光学会、計測自動制御学会、日本分光学会、日本オプトメカトロニクス協会、
光ファイバセンシング振興協会、日本学術振興会 130 委員会／179 委員会、
IEEE Ocean Engineering Society Japan Chapter／Photonics Society Japan Chapter

応募締切 2016 年 9 月 27 日（火）【必着】

開催日 2016 年 12 月 8 日（木）～ 9 日（金）

会場 東京理科大学 神楽坂キャンパス 森戸記念館
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4 丁目 2-2 (TEL: 03-5225-1033)

趣旨と内容

「微弱光計測」

本研究会は 1988 年に応用物理学会の研究会として発足し、光波センシングの基礎、応用、実用化を軸に光技術の発展のために活動して参りました。第 58 回研究会では「微弱光計測」をテーマに取り上げます。

環境、防災、自動車、インフラ、医療などさまざまな分野で光波センシング技術への期待が高まる中、その応用範囲の多様性から可視光、赤外、テラヘルツ領域など様々な波長においてそれぞれ特徴あるセンシング技術が考案されております。そのような中で、光の検出を高感度に行うことは時に技術の鍵となります。そこで第 58 回研究会では、微弱光計測に焦点をあてます。微弱光の検出や高感度検出の原理や実例、極めて高い信頼性が必要な応用、過酷な条件下での高感度計測など、多様な招待講演を企画しております。

一般講演論文は、上記のテーマに関連する話題に限らず、光技術の広い分野から募集いたしますので、奮ってご投稿下さいますようご案内申し上げます。

募集論文の性格： 未発表のものに限ります。ただし口頭発表や研究速報等は差し支えございません。

講演形式・時間： 一般発表講演形式で質疑応答を含めて 20 分の予定。

応募方法： 論文のアブストラクトを下記の事務局まで E-mail にてお送り下さい。
アブストラクトは A4 版 1 頁（PDF および MS WORD）以内で、書式は自由です。
演題、発表者、共著者、連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail）を明記願います。

応募締切： 2016 年 9 月 27 日（火）【必着】

論文審査： アブストラクトの内容を本研究会のプログラム委員会で審査します。

論文原稿締切： 2016 年 11 月 11 日（金）【必着】
A4 版 6～8 頁の PDF および MS WORD の原稿を E-mail でお送り下さい。

参加費： 11,000 円（登録料 5,000 円、論文集代 6,000 円：税込）、ただし予約割引料金です。

研究会事務局： 光波センシング技術研究会 (LST) 事務局 佐々木 豊
（問合先/送付先） 〒184-0005 東京都小金井市桜町 1-10-32
TEL/FAX: 042-381-0446 E-mail: yssk@s.email.ne.jp
URL: <http://annex.jsap.or.jp/kohasensing/>

★第 1 回～50 回の講演論文を収録した DVD を 6,000 円で頒布しています。上記までご連絡ください。